

大宮インターで泳ぐ鯉のぼり



三重と森本 春の風物詩

大宮インター付近に今年も勇壮に泳ぐ鯉のぼりの大群が出現しました。真鯉（まごい）と緋鯉（ひごい）合わせて実に五十八匹。四月十四日、大宮町内各地区の有志と三重・森本の住民が力を合わせて立てました。元気に泳ぐ鯉のぼりの姿、三重と森本の春の風物詩となっています。

《令和元年度役員》

- 会 長 新田良文
- 副会長 糸井 錦
- 〃 谷口富夫
- 幹 事 芦田完二
- 〃 丸井洋市
- 〃 糸井正彦
- 〃 河野矢秀
- 〃 井浪善之
- 〃 河嶋英一
- 〃 河島隆雄
- 監 査 田崎喜芳
- 〃 岡田志朗
- 庶務会計 矢野義則
- 〃 糸井嘉彦
- まんぐるわ（2人）
- 以上 16 人（敬称略）

《協力員》役員経験者

- 糸井照雄 糸井徳政 西垣和生
- 糸井圭子 富田忠男 田崎由美子
- 矢野朋子 以上 7 人（敬称略）

人のつながり大切に もっともっといい地域(まち)つくろう

5 月 9 日、本協議会総会を開き、活動計画や予算、役員体制などを決めて里力（さとぢから）7 年目となる令和元年度をスタートさせました。

今年のキーワードは「人のつながり」。様々な事業を計画していますが、多くの人とのつながりを大切にし、意識して活動をしていきたいです。



△ 里力役員や府・市担当者など 21 人が出席し三重公民館で開かれた総会（第 1 回役員会）

活動計画や役員など決まる
里力再生協議会 7 年目スタート

よー来とくれた 白川徹さん

本協議会が運営する「お試しし住宅」に、初めての入居者として四月一日から白川徹さん（44歳）に来ていただきました。

白川さんは、福井県池田町で地域おこし協力隊員として農業法人の会社に勤めておられました。今回縁あって京丹後森本アグリ(株)で働かれることになったのです。

どうか、皆さん親しくお付き合いいただきますようお願いいたします。

京丹後森本アグリ(株) ひと言

白川さんとの出会いは綾部市にある農業大学校、卒業生の方々と農業法人との交流の場でした。森本アグリ(株)の説明に大変な興味を示してくれ、これが最高の出会いになりました。農作業に対する前向きな姿勢、そして自分の経験を活かした作業の提案が有難いです。

これからも森本地区に定住して力を貸してもらいたいと思っています。



大型区画の農地で田植え機を運
転する白川さん

白川さんインタビュー

将来の目標： 農業、そして加工品を。森本アグリが将来生き残れる会社になるよう頑張りたい

趣味・特技： 音楽（聴くほうも演奏も）、スポーツ（フットサル、空手など）、調理師免許

好きな言葉： 時かぬ種は生えぬ

好きな食べ物： 魚

好きな芸能人： 高倉 健

尊敬する人： この人たちに出会わなかったら今の自分はない（人生の恩師）

■以前勤めていた惣菜屋の村山社長（毎日叱ってくれた） ■綾部市の専業農家、四方さん（75歳）夫婦（農業の恩師） ■両親

最近読んだ本： 成功への情熱（稲盛和夫）

龍大生との地域づくり5年目

今年度は 15 人の学生が 5 回の活動

龍谷大学生と一緒に地域づくり活動を始めて5年目になります。

今年度も次のとおり 15 人の学生がこの地域で 5 回の活動を計画しています。三重公民館か森本公民館に泊まります。

お騒がせしますが、何卒、ご協力いただきますようお願いいたします。

活動日

- 1 回目・・・6月1～2日 (1泊2日)
- 2 回目・・・7月5～7日 (2泊3日)
- 3 回目・・・9月21～22日 (1泊2日)
- 4 回目・・・10月25～27日 (2泊3日)
- 5 回目・・・2月7～9日 (2泊3日)

活動内容

農業・農村の多面的機能の具現化、生物調査、水質調査、各種団体の取り組みの整理、GAP など制度の研究と情報共有、ゲンゴロウ米農法検討、まんぐるわ野菜づくり農法検討、大学生協等販売・開拓、三重と森本の地域活動手伝い他

いらっしゃいませ～ 軽トラ朝市

～ 毎月第三土曜日 朝8時から ～

地域の元気は女性から。こだわりの野菜づくりグループ「まんぐるわ三重・森本」は今年も頑張ります。毎月第三土曜日、午前8時から、大宮インター付近で。

次回は6月15日（土）、よろしくね。

お知らせコーナー

- 赤米（古代米）手植え体験行事 6月1日（土）午前9時～10時30分、森本の田（4a）現地集合、汚れても良い服装、参加自由、どなたでも。
- 「ゲンゴウの米」PRとして、7月16日から3日間、龍谷大学の生協食堂でゲンゴウの米を学生に提供する活動をします。まんぐるわの野菜も。
- 5月15日（水）、台湾から視察団（8人）が来ました。台湾化学技術省地域社会創生研究グループのすごいメンバー。三重公民館で移住促進やゲンゴロウの米の取り組みについて説明しました。